



キタグチ '16 11月号

Vol.91



食欲の秋
No.40

緑川工場通信

『別府で老舗の
名物丼をいただく!』

奮りて

10月上旬に仕事で大分県へ行く機会がありました。上司と同行でしたが、その上司がどうしても、美味しいお店があるから連れて行きたいと言うものだから、では、お風呂ご飯・・・とお邪魔しました。

お店は大分県別府市にある「とよ常」というお店。インターネットで調べても出てきます。普段は行列もできるようなお店なのだそうですが、時間帯が遅かったためか割りとお早く席に着くことができました。そして名物の天丼を注文。しばし待って、出てきた天丼が↓こちら↓見てびっくり! ものすごいボリュームで盛り方がハンパない! 食えるのか! ?と思いましたが、お店オリジナルの天つゆをかけて一気に平らげてしまいました。それぐらい美味しかったんです!!

他の、メニューも美味しそうで機会があればまた行きたいと思ひます。

上司・・・様、ありがとうございます!! またご馳走して下さい!!

文・写真/岩岡秀幸



とよ常90年の味が代々受け継がれている
女将自慢の天丼。大エビ2匹、野菜が4種類乗っているそうです。
立体感のある盛り付けは実際目にするると圧巻なのだとか!!

～本社便り～

便り：其ノ18

『かごしま by ふるでら』

旅行にて鹿児島へ! かごしま水族館、黒豚しゃぶしゃぶ、桜島と鹿児島を満喫してきました♪

水族館では朝一番に行ったので人も少なくゆっくりと見て回れました。普段見ることのないカラフルな魚たちにすっかり癒されました。

水族館の後はフェリーに乗り桜島へ。普段フェリーに乗る機会が無いのでテンションが上がって一番前で潮風にあたってました。

桜島では、展望所に行ったり、火山灰に埋もれた鳥居を見たり、溶岩を持ち上げてみたり(笑)しましたが、生憎の天気で噴煙が見えた訳でもなく、少々がっかり・・・やっぱり阿蘇山がいい!かも(笑)

あとはグルメ三昧!! 黒豚しゃぶしゃぶ、とんかつ、さつま揚げ等ひたすら食べまくって満足して帰りました。

今回は仕事終わりから雨の高速を運転しハードな旅行でしたので、次回はゆっくり行こうと思ひます。



文・写真
古寺拓也

祝結婚

緑川工場 生産課の榎野大地くんが
10月9日に結婚式を上げました。
大地くんと奥さま、二人ともとても
幸せそうでした♪

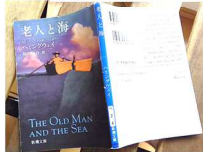


たくさんの方に祝福され
とても嬉しく思ひます。
これからは、家庭を持つ
社会人としてより一層
責任感を持って仕事に
励みたいと思ひます!!

My Favorite Book



文・写真/黒鶴真哉



『アーネスト・ヘミングウェイ 著
老人と海』

言わずと知れた不朽の名作。落ちぶれた老漁師は大力ジキを仕留めるため、また、それを狙うサメを撃退するために死力を尽くし・・・。

この物語で真に注目すべきは、老人は魚ではなく、海という地球の一部に壮絶な戦いを挑んでいるという点。魚はそこにいるほんの一部にしか過ぎず、過酷な条件を突き付けてくる海(自然)こそが真の戦った相手だったと言えるでしょう。カジキを完全体で持って帰ることは出来ませんでした。それはもはや、どうでもよかったはずですが。四日間もほぼ不眠不休の状態と海と戦い、老人は生還したのです。老人はきっと、まだ戦えることそして生還できることに、誇りを勝ち得たのだと思ひます。最後に疲れて眠る老人が見る夢はライオンの夢でした。

ライオン、それは力と誇りの象徴であるように思えてなりません。

11月～12月/部品代のお支払に、便利な口座振替をご利用されませんか?
毎月26日にご指定の口座より自動振替。申込みのご連絡や、お問い合わせは、経理担当もしくは地区担当営業まで。

by 経理担当&営業課

営業案内
本社：熊本市南区日吉2丁目11-40
TEL.096-357-8400 FAX.096-357-8495
工場：宇土市新開町字東開1895-19
TEL.0964-24-1400 FAX.0964-24-1500
定休日：日曜日・祝日・第二土曜日
営業時間：午前8時30分～午後5時30分



大正3年創業という植木にある老舗の温泉旅館に立ち寄り入湯。こちらには赤湯(鉄泉)と白湯(アルカリ泉)というふたつの温泉があり、僅か400円で両方の湯を楽しむことができます。今回は赤湯から先に入ってみることにしました。

文・写真/黒鶴真哉

編集担当 湯巡り紀行!! ザ・温泉道楽

鉄泉ということのでかなりの鉄分臭を想像していたのですが、これが意外にも無臭! さらっとした泉質で絶妙に肌がしっとりするいいお湯でした。鉱物イオンがかなり多く含まれる赤湯、溶けきれない成分なのかどうか、湯上がり後の身体は見事褐色に染まっておりました。おまけでタオルまで染まっていたのには参りましたが・・・。

身体と特にタオルを念入りに洗い流し(笑)次に向かうは白湯。内湯と露天がありました。内湯は小賑わい状態だったため露天へ。ほのかに硫黄の香りがします。湯に目をやると白濁成分も見られました。まさか白湯の方が温泉らしい匂いがするとは思ひもよらず、赤湯の意外さも含め気持ち良く裏切られた感じっばい。こんな裏切りならありだねえ・・・なんて思いながら、とろっとしたいお湯にて今回も存分に長湯させて頂きました。今回もいいお湯の恵みに感謝。



赤湯。見事な褐色!
←この赤湯を体に染め湯も楽しめる!

とろっとした白湯。のんびり湯浴が実に心地よい。

いつも利用させて貰っている温泉へ行ったところ、何と満車で大混雑! そこを諦めて次の温泉へ向かうも、同じ状況! 以前、この紙面で紹介した施設だけど、もしや温泉道楽を見て!? ...なわけないな! (安想男子(笑)黒鶴)